

ゆめジャーナル 神奈川

通巻205号
(令和5年7月号)

ゆめクラブ神奈川 Eメール

kanagawa@yumekurabu.or.jp

ゆめクラブ神奈川 ホームページ

https://www.yumekurabu.or.jp/



平塚市博物館：プラネタリウムから見た星座
場所：平塚市浅間町12-41

CONTENTS

- P2～P3 令和5年度 活動方針・事業計画
令和4年度決算・令和5年度予算
- P4～P5 女性会議研修会のレポート
- ①SDGsについて学ぼう (1月20日)
 - ②女性リーダーを増やすには (5月23日)

- P6 連合会の活動紹介～シニアクラブ松田～
- P7 クラブの活動紹介～柄沢北部喜楽会 (藤沢市)～
- P8～P9 担い手養成研修シンポジウム (3月7日) の報告
- P10 ゆめクラブ神奈川事業活動基金募金決算報告
- P11 県老連の動き・歌集提供のお知らせ
- P12 編集委員のお薦めスポット 陣馬山

県老連
令和5年度

活動方針

コロナ禍からの 再生を目指して

ここ数年コロナ禍のため県老連、市町村老連の活動は低迷を余儀なくされましたが、コロナの蔓延する中でも、研修会などを通じて活動の問題点の把握と分析と対策検討に取り組んでま

いりました。
ようやくコロナも沈静化に向かっています。令和5年度はコロナ禍からの再生の年度と位置づけ、新たな前進を目指し、次の重点目標の実現に向けて組織を挙げて取り組んでまいります。

①老人クラブ活動の魅力化、若手会員の獲得、自治会や地域との連携などに加え県老連の役割の見直しなどにチャレンジします。

②県老連活動力の拡充強化を図り、事務局依存から脱皮し、副理事長を軸に理事や評議員が部会を構成して、事業計画の検討に対応します。

③老人クラブ会員の過半を占める女性パワーの発揮による活動力の拡充強化、その実現を計画的に進めていきます。

④県老連は財政問題をはじめとし、高齢化の急伸の中で、多くの問題に直面しています。特別委員会を設け課題解決に取り組みます。

県老連
令和5年度

事業計画

◇「か」がやいて元気に生きる (健康・生きがい事業)

- ①高齢者健康づくり実践教室／県下2ブロックで開催
 - ②ブロック老連で行うニュースポーツ交流の集いへの支援
 - ③高齢者社会参画・生きがいづくり支援事業（県委託事業）
- ゆめクラブ大学／県内6ブ

ブロックで実施

地域支援事業担い手養成研修事業／地域支援事業の担い手養成研修

新しい生活様式でつながる研修
地域支援担い手シンポジウム

◇「な」なかまを広げて仲良く生きる (社会活動事業)

- ①友愛チームによる一人暮らし高齢者や在宅高齢者への支援活動
- 友愛チーム員のためのブロック

ク単位の研修

②友愛活動等支援事業

31市町村老連で会員以外の高齢者も含め活動

③地域活動支援事業

a 市町村老連が行う次世代や他団体との交流事業

b 地域の安全安心支援

c パソコン活用事業

* 市町村老連はabcから選択

④9月20日「社会奉仕の日」統一活動の実施

⑤老人クラブ会員増強運動の実施



- ◇「わいわわくわく」に楽しく生きる
- ① 神奈川県老人クラブ等功労者のつどいの開催
 - ② 賀詞交歓会の開催
 - ③ 全国老人クラブ大会への参加

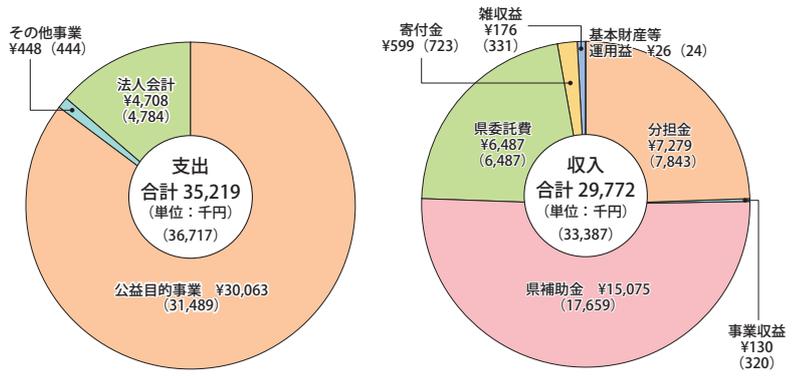
- ◇「が」学習・参加で豊かに生きる（情報提供学習によるリーダー養成事業）
- ① 機関紙「ゆめジャーナル神奈川」年2回発行
 - ② ブロック別単位クラブリーダー・新任会長等研修会の開催（7カ所）
 - ③ 県老連役員、女性リーダー、地域活動推進員の研修会、関東ブロック研修会への参加、市町村老連の指導者育成、6ブロック老連連絡会議への支援

支出のうち公益目的事業の内訳

(単位：千円)

事業	金額	説明
クラブ等育成事業	1,050	県老連、関ブロ、市町村老連研修
地域活動事業	10,175	健康づくり支援、友愛、地域活動支援
調査広報事業	50	ゆめジャーナル委員会等
大会会議費	1,120	全国大会、功労者の集い
事業活動基金事業	1,643	スポーツ交流大会 基金運営委員会
高齢者社会参画・生きがい支援事業	2,485	ゆめクラブ大学 地域支援担い手養成研修
共通経費	13,540	事業に伴う人件費、事務経費
合計	30,063	

令和4年度決算 ()内は令和3年度決算

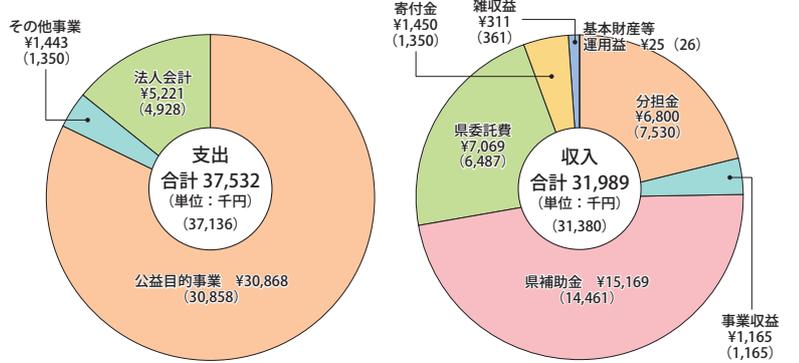


支出のうち公益目的事業の内訳

(単位：千円)

事業	金額	説明
クラブ等育成事業	1,308	県老連、関ブロ、市町村老連研修
地域活動事業	11,275	健康づくり支援、友愛、地域活動支援
調査広報事業	203	ゆめジャーナル委員会等
大会会議費	792	全国大会、功労者の集い
事業活動基金事業	652	スポーツ交流大会 基金運営委員会
高齢者社会参画・生きがい支援事業	2,594	ゆめクラブ大学 地域支援担い手養成研修
共通経費	14,044	事業に伴う人件費、事務経費
合計	30,868	

令和5年度予算 ()内は令和4年度予算





「女性会議」ってなに？

女性会議にフォーカスオン



女性会議代表
小川 栄子

会員の過半数を占める女性の意思や要望を十分取り入れて、男女共同の力を活かしていくために、男女の「地域活動推進員」の中から「ゆめクラブ神奈川女性会議員」を選出し、年2回の研修を実施しています。1月と5月に実施した2つの研修の様子をご紹介します。

令和5年1月20日研修会

【テーマ：SDGsについて学ぼう】

副代表 山崎喜代子



・ 次 第 ・

- ・ かながわSDGsパートナー発議の報告
- ・ 講演「SDGs基礎知識とみどりを守り育てる事業」
- ・ 事例発表（厚木市・大和市）

県老連は2022年5月26日に「かながわSDGsパートナー」として登録されました。

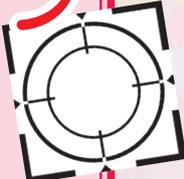
※SDGsとは「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみんなで2030年までに解決していく」という計画・目標のことです。

身近な「できること」をたくさん学び、研修を重ねていくことの大切さを感じました。

「もらい物をすぐに使うのもSDGsなのね！」

竹林を守るために「タケノコ掘に参加」するわ。

神社の清掃活動で集めた落ち葉、落ち葉肥料を使った人とマッチングしてくれた仕組みをつくってくれたらいいなあ。





女性リーダーの知恵を集めて

例えば単位クラブ会長を受ける場合、「受けたくない理由」と「こんなサポートがあれば受けてもいい」、ということについて話し合いました。いずれも「協力」が大事ですね。



令和5年5月23日研修会

【テーマ…女性リーダーを増やすには】

副代表 宮本多喜子

… 次 第 …

- ・女性パワーの発揮について（令和5年度重点目標事業の説明）
- ・コロナ禍で工夫しておこなった活動の事例報告（小田原市、三浦市、開成町）
- ・ブロック別の意見交換会

リーダーを

受けたくない理由

◆解決策と必要なサポート

①時間がとられる

役割分担する。3人くらいで共同代表にして分担と情報共有をする。

②交通手段がない

運転を手助けしてくれる人を探す、コミュニティバス等の利用。

③パソコンができない

パソコンサポーターを探してもらおう。

④年齢・体力の限界

発想の転換で60歳代を巻き込み協力をお願いしていく。

公式LINEにお友達登録をお願いします！

ゆめクラブ神奈川は、公式LINEで県老連の最新情報、各クラブの活動紹介、時にはプレゼント企画などお届けしています。

【ゆめクラブ神奈川】

LINE公式アカウント



友だち募集中
@501endog
LINEの「友だち追加」から

ID検索するか、QRコードをスキャンしてください。

【友だち追加の方法】

- ①LINEを起動
- ②ホーム（もしくはその他）
- ③友だち追加マークをタップ
- ④カメラが起動したらQRコードを読み取る
- ⑤アカウントが表示されたら「追加」をタップ

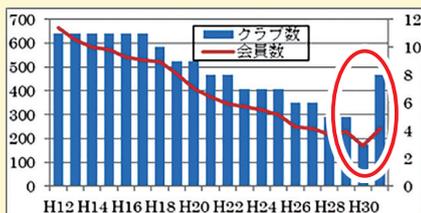
連合会の
活動紹介

「シニアクラブ松田」

単位クラブ数：2
 種目別クラブの合同クラブ：1
 会員数：211名

変えるぜ！ 松田の老人クラブ

趣味のクラブが危機を救う



平成 12 年に 11 単位クラブ、665 人の会員がいた松田町の老人クラブは、毎年その数を減らし平成 30 年には 3 クラブ、170 人になってしまいました。このままでは老人クラブは消滅する。「再活性化活動」に取り組み、思案の末「種目別クラブ」の設立を行い、既存の制度との調整をつけ、平成 31 年には 8 クラブ、241 人まで回復しました。



カーレットとは卓上のカーリングです



旅行はいつも大人気です！

「種目別クラブ」の意義

地域には活動に参加したい人がいるのにクラブがない。そんな思いを形にして現在は 6 つの種目別クラブ（パークゴルフ、カーレット、カラオケ、映画、コーラス、麻雀）に町中から参加者が集まるようになりました。町の中心部にどう集まるか？移動の問題は、町が出す高齢者向けのタクシー利用券（頻度と条件あり）を最大限利用し、とりあえずそれで解決。

「人貧乏」するな！させるな！

人生 100 年を心豊かに生きるためにはお金も必要ですが、温かい交流ができる「仲間」を持つことが大事。孤立した「人貧乏」な人生は限りなく淋しく辛い。行政は地域の実情を理解して制度を変えてほしいと思います。（同一小地域で組織する、は無理！）

人生の最終ステージを楽しく有意義に生きるための「場」を提供するのがシニアクラブ活動です。

クラブの
活動紹介

藤沢市老人クラブ連合会
「柄沢北部喜楽会」

結 成：昭和56年4月
.....
会員数：105名
.....
会 長：大野 貞彦
.....

若手高齢者（75歳未満）44%！その秘訣とは？



「危機発生からの復活」

2013年、会員数はなんとか維持していたものの、会員平均年齢は79.4歳。高齢化すれば病気等で退会者が増えるのは必然。改革ののろしをあげました。
①若手発掘②次世代交代③世代間融合④事業の見直しを掲げ推進。若手高齢者率は44%（2022年）までに若返りました。

	2013年	2022年
若手高齢者率	20%	44%
会員数	61名	105名

「かぎは若手高齢者の女性インフルエンサー」

若手をお願いして忘年会に出席をしてもらった時、「こんなにつまらない会にはもう来ない」と言い放たれ「それなら好きにやっていい」と任せたら、会場の飾りつけから一新。参加者は大喜びして口コミでうわさが広がった。「それなら私も出たい！」と次々若手が入会してきた。若手女性のパワーが秘訣です。現在、女性役員率は74%。

「活動のブラッシュアップ」

全ての活動を加入促進に結び付けて見直しをしています。大事なのは若手高齢者の意欲を引き出すことです。例えば、カラオケ主流のメンバーが10年かけて新ジャンルに挑戦。藤沢市老連の福祉大会のアトラクション出演（夢の舞台への挑戦）をめざし何年もかけて練習し、令和4年度は「第九・歓喜の歌」をドイツ語で熱唱しました。

今は男性会員の入会が多くなるよう、要望を聞き事業化を目指しています。



喜楽会通信 vol.1

担い手養成研修シンポジウム（3月7日）の報告

神奈川県のご委託事業として、モデル事業を希望して実施した老連の事例報告を「シンポジウム」として開催しています。オンライン開催なので、全国から200名を超える方がご覧いただきました。

※発表動画は表示のQRコードから観ることができます。



相模原市老連
相模湖地区
大神田 賢

【事例報告1】

みんながほっとする!! ホットな地域づくり

「あなたが高齢になった時、心配なこと・困ること」は何ですか？地域アンケートを集計し課題をまとめました。人とのつながりを求めていることがわかり、単位クラブでできる「ゆるやかな支え合い」の取組をすすめていきます。



平塚市老連
石塚 哲夫

【事例報告2】

シニアのICT（情報通信技術）向上はまずスマホのLINEから

高齢者のスマホ保有率はあがってきていても、電話以外で使っている人は少ないです。使い方の楽しみを見つけ生活を便利にしてほしいので、まずはつながりづくりとしてLINE講習会をおこないました。90歳代の方も参加して、それぞれのレベルで満足していただきました。





みらいふる鎌倉
池田 隆明

【事例報告3】

スマホでつながって見た～役員勉強会～

ICT（情報通信技術）利用度をあげることは高齢者の生活を便利にすることにつながり、介護予防や健康改善にもつながります。まず模範を示すために役員が積極的に学び、LINE や zoom（ズーム）などでオンラインでつながり、日々の連絡手段に活用しようと思います。



大井町社会福祉協議会
小川 宏行

【事例報告4】

国の「デジタル活用支援事業」を行ってみました

行政がオンライン化を推し進めても、住民が利用しないことには始まりません。マイナンバーカードの登録も含め、研修会を地域で14回開催。良かった点あり、課題ありでしたが新しい展望も得られ、これからも同様のサポートが必要であると感じました。



(公財)
ダイヤ高齢社会研究財団
澤岡 詩野

【講演】

地域活動はどうなったか～超高齢社会と新しい生活様式のはざままで～

コロナ禍、地域の活動もストップし会えない、話せない日が続きました。何が大事だったのかを知る機会でもありました。つながり続ける手段としてインターネットやスマホを活用し新しい発見もあります。ポイントは「ゆるやかな」タネまき。なじみの関係でつながれる、老人クラブはまさにそんな場の一つです。



令和4年度「ゆめクラブ神奈川事業活動基金募金」報告

●平塚市 39,400 円／平塚市老連 39,400 円
●鎌倉市 5,000 円／大平山丸山白扇会 5,000 円
●藤沢市 8,000 円／清老会(藤沢西部地区)1,000 円、引地笑和会 1,000 円、東楽生会 3,000 円、藤沢西部地区・第二長寿会 3,000 円
●小田原市 83,894 円／堀之内第一福寿会 5,000 円、東富水クラブ堀之内第三福寿会 5,000 円、緑地区連合会 4,250 円、堀之内第二福寿会 5,000 円、十字地区老連 3,000 円、国府津地区老連 3,000 円、むつみ会 2,000 円、27 区二の丸会 3,000 円、二川老連 3,000 円、下中地区老連 3,000 円、上府中地区老連 10,000 円、下府中地区悠友会 5,644 円、小田原酒匂老連 5,000 円、茶組会 3,000 円、芦子地区桐寿会 3,000 円、宮壽会 3,000 円、南鴨宮第一長寿会 3,000 円、堀之内第一福寿会 2,000 円、小峰会 3,000 円、中曽根寿会 3,000 円、東富水地区クラブ 2,000 円、富士見地区 3,000 円、堀之内第 2 福寿会 2,000 円
●相模原市 74,722 円／相模原市老連 65,722 円、星 4 シニアクラブ 1,000 円、星が丘 2 丁目福寿会 1,000 円、千代田六丁目ひばりクラブ 1,000 円、星光クラブ 1,000 円、シルバークラブ 1,000 円、千代田 7 丁目ゆめクラブ 1,000 円、横山六六会 1,000 円、二本松みどりの会 2,000 円
●大和市 26,000 円／大和市老連 10,000 円、宮久保クラブ 3,000 円、中央林間西寿楽会 13,000 円
●伊勢原市 6,000 円／石田長寿会 1,000 円、駅前第一・三親会 5,000 円
●南足柄市 11,110 円／山崎駒千代会 5,000 円、南足柄市老連 1,110 円、雨坪老人クラブ 5,000 円
●海老名市 5,000 円／東柏ヶ谷第 4 長寿会 5,000 円
●大磯町 20,000 円／大磯町老連 20,000 円
●二宮町 14,007 円／二宮町老連 14,007 円
●中井町 3,000 円／中井町老連 3,000 円
●大井町 5,000 円／大井町老連 5,000 円
●松田町 3,000 円／シニアクラブ松田 3,000 円
●開成町 10,000 円／開成町老連 10,000 円
●箱根町 10,000 円／箱根町老連 10,000 円
<その他>
●横三ブロック(ニュースポーツ・逗子市) 13,400 円
●湘南ブロック(ニュースポーツ・伊勢原市) 18,969 円
●西湘ブロック(ニュースポーツ・小田原市) 20,772 円
●足柄上ブロック(ニュースポーツ・開成町) 11,550 円
●県老連 803 円

【決算報告】(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(敬称略) 合計 389,627 円

収 入

事業活動基金募金	389,627 円
受取利息	11 円
前年度繰越金	1,945,677 円
収入合計	2,335,315 円

支 出

委員会開催諸経費等	76,700 円
各市町村助成金	340,000 円
募金箱	154,000 円
60 周年歌集	1,056,000 円
振込手数料負担	16,746 円
支出合計	1,643,446 円
次年度繰越金	691,869 円

皆様の貴重な基金を今後も各市町村老連事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



募金活用について

令和 4 年度は「ニュースポーツ交流の集い開催事業」助成金を活用して、6 ブロックでスポーツ交流会が開催され、延べ 846 人の方々に参加いただきました。

県老連の動き～事業実施のご報告～

1月	20日	女性会議研修会 (→ P4)
2月	2日	全老連代表者会議 (霞が関)
	7日	担い手シンポジウム (→ P8～P9)
3月	10日	ジャーナル編集委員会
	14日	全国老人クラブ・評議員会 (霞が関)
	20日	ねんりんピック実行委員会 (地域文化伝承館の報告)
	23日	評議員会
4月	24日	事務担当者会議
	4日	女性会議ブロック代表者会議
5月	6日	関東ブロック事務局長会議
	8日	監事会
6月	11日	理事会
	23日	女性会議研修会 (→ P5)
7月	19日	全国老人クラブ・評議委員会 (霞が関)
	20～21日	関東ブロックリーダー研修会 (新潟市)
8月	7日	基金管理委員会
	21日	役員研修会

6月20日～21日
関東甲信越静ブロック
老人クラブリーダー研修会



左から

山崎 (葉山町)、板倉 (相模原市)、
福地 (県老連)、安藤 (相模原市)、
川松 (三浦市)、石黒 (相模原市)、
小川 (南足柄市) ※敬称略

※関ブロ会長表彰受賞者：
川松賢治 (三浦市)



みんなで歌う心のうた 100 選
提供のお知らせ

女性会議委員が選曲した歌集です。
A5 版サイズ1冊 1,100 円 (送料無料)。
詳細はゆめクラブ神奈川のホームページでご
覧いただけます。



陣馬山



陣馬高原山頂に立つ白馬の像、標高857m

今号からスタートしたコーナーです。編集委員が会員の皆様にお薦めしたいスポットを紹介していきます。知っている場所、知らない場所、新たな発見を楽しんでいただけたら嬉しいです。第1回目は相模原市の陣馬山。

神奈川の景勝50選にも選ばれた相模原市緑区佐野川・和田地区、旧藤野町エリアを代表する山。360度の眺望が楽しめる人気のハイキングスポットです。特に富士山に連なる山並はとても素晴らしい。

陣馬山トレイルレース



年1回開催されるトレイルレース（山を走る）地域や近在の参加者で賑わう大会



陣馬山に関わるハイキングコースはいくつもあります。その一つを紹介すると「高尾山ルート」です。陣馬山頂～明王峠～景信山～小仏峠～高尾山の稜線を歩くルートは約5時間を超えるコースです。体力に合ったコースを楽しんでください。